

長崎市提案型協働事業 平成25年度実施事業報告会・平成26年度事業説明会 アンケート

氏名	25年度事業報告会					26年度事業説明	その他	事業企画の提案を？	説明会全体		
	トムテのおもちゃ箱 & 子育て支援課	現川川をきれいにしよう会 & 農林整備課	市民後見人の会ながさき & 高齢者すこやか支援課	ながさき地域政策研究所 & 健康づくり課	長崎史談会 & 観光政策課	①制度説明は？	ご意見・ご感想		参加して？	どういったところが良くなかったか？	
1 参加者A								途中出席のため、申し訳ありません。	考えている	良かった	
2 参加者B		生活の場の区域の美化活動により、実際に自然環境の保全を行ったことよりも、団体・自治会・PTA・子どもが協働したことによるコミュニティ意識の醸成の一助になった側面は重要であり、今後も継続してほしいと思う。	高齢化に伴って後見人の存在が必要であることに異論はありませんが、その必要性をもっと多くの人に知ってもらえるような活動をした方がいいと思います。	SNSでの啓発活動が重要であり、的を得ていると思うが、LINEを利用しても良かったのではとも思う。	近世以降の知られていない長崎の歴史を掘り起こすことは有意義だと感じました。	相談から事業採択までの注意事項を丁寧にわかりやすく説明していただき、理解しやすかったと思います。		考えていない	良かった		
3 参加者C	現在、子育て支援は必要なことだと思う。講座終了後できた子育てサークルの取り組みをもう少し知りたいと思った。	子どもを含めた地域のつながりが強くまとまっているのだと思った。今後も現川地域の発展、頑張ってください。	認知症が増加する中、必要な後見人。養成講座の周知等、広く広報してほしい。誰でも安心して生きていけるよう、ハートとネットワーク、期待しています。	慢性腎臓病（CKD）を知りませんでした。もっと市民にわかりやすい情報を伝えてください。	長崎観光の資源になるよう頑張ってください。市民も興味を持って、ぶらりとできるものを。			分からない	良かった		

長崎市提案型協働事業 平成25年度実施事業報告会・平成26年度事業説明会 アンケート

氏名	25年度事業報告会					26年度事業説明	その他	事業企画の提案を?	説明会全体	
	トムテのおもちゃ箱 & 子育て支援課	現川川をきれいにしよう会 & 農林整備課	市民後見人の会ながさき & 高齢者すこやか支援課	ながさき地域政策研究所 & 健康づくり課	長崎史談会 & 観光政策課	①制度説明は?	ご意見・ご感想		参加して?	どういったところが良くなかったか?
4 参加者D	今後も継続して活動ができるような動きをしていて、好印象を持った。行政との感覚のスレについては、もっと内容を聞きたいと思った。	一部の地域のみではなく、より広域に広げていければ、もっと良い活動になると思った。	ボランティアで行うには責任が大きく、そこを長崎市、行政の人がフォローしていく方法をしっかり考えていければ、より理解が得られるのではと思った。		私たちにとても関連がある話なので、今後また積極的に活動していきたい。			考えている	普通	
5 参加者E	サークル化までたどり着いており、素晴らしいと感じました。今後、立ち上げたサークルを継続していく中で苦労することもあると思いますが、ぜひ頑張ってください。また、続けていく中で子育てを終えたサークルOBがサークル運営に関わるとよりよいと思いました。	協働事業の期間中（経費があるうち）に住民が主体的（継続的）に取り組めるような仕組みづくり、あるいは働きかけが必要だと感じました。「協働」として行った意味が薄いように感じました。単発の取り組みとなっていた感じがします。	明確な目標・目的を持ち、長崎らしさも含んだとても有意義な事業であると感じました。今後のさらなる拡大を期待したい。私自身の勉強になりました。		目的として「検診の受診を促し、早期発見・治療を推進する」とありますが、周知のツールを作成あるいは周知にとどまっている印象があります。1年間という期間では限界もあると思うので、是非継続して受診促進までつなげていただきたい。	申請の流れや必要な手続きが整理できた。	申請を考えているが、既に審査会の日で都合がつかない時間帯があるため、審査の時間については相談にのってもらえると助かります。もちろんこちら都合をつけるよう最大限努力します。	考えている		
6 参加者F	全市に展開するのであれば、どこにその資源を投下したらいいのか把握されていますか？	自然環境や美観を守るのが目的であるならば、伐採やごみ収集だけでなくゴミが捨てられないような活動も必要ではないでしょうか。現川町の活性化を目指すのであれば、どのような状態が活性化したといえるのか具体的なイメージをつくってみてはいかがでしょうか。	行政のやり方とNPOのやり方がぶつかり合っていて、押し通すとか譲歩するのではなく新しいやり方が見つけられた、創り上げたという事例があったら提示してほしいです。				行政提案型が1つしかないのはなぜですか？行政の方が市の課題である情報をたくさんもっていると思うのですが。60～80歳までの10万時間と言っておられました。60～80歳までの10万時間×3/4=7.5万時間で見積もった方がより多くの市民を対象にできるのではないのでしょうか。	考えていない	あまり良くなかった	審査員の質問の内容がもっと目的達成や事業成果にこだわるものであったと感じました。配られた資料では具体的な数値目標の記載がなかったの。今村さんのガイドブック作成後の活動プラン・活用方法の質問は素晴らしい。ガイドブック作成が目的にならないように。NPOの意見も反映されるようであれば良かったです。

長崎市提案型協働事業 平成25年度実施事業報告会・平成26年度事業説明会 アンケート

氏名	25年度事業報告会					26年度事業説明	その他	事業企画の提案を？	説明会全体	
	トムテのおもちゃ箱 & 子育て支援課	現川川をきれいにしよう会 & 農林整備課	市民後見人の会ながさき & 高齢者すこやか支援課	ながさき地域政策研究所 & 健康づくり課	長崎史談会 & 観光政策課	①制度説明は？	ご意見・ご感想		参加して？	どういったところが良くなかったか？
7 参加者G	少子化・核家族化が進化する中、このような事業はさらに必要になると思う。	地元環境を自分たちの手で守るという主旨に感動した。この活動が他地域（市全体）に広がることを望む。	高齢化に伴い独居老人が増加している中、市や市民が一体となって支援する事業はとても意義があると思う。							
8 参加者H	報告を聞いていると、保護者の子育て不安をなくすために、相談できる人をつくる場として、おもちゃひろばを開催している。おもちゃを通して、子ども同士のつながりなどについても何か考えておられるのか気になりました。	子どもの参加を増やすには、どのようにしようと考えているのか？今後の事業展開について、最終目標として現川町地域以外の地域ともコミュニティを形成し、美化事業を進めていけたらいいのではと思いました。	市民後見人候補者の委託など仕事を紹介するところまで行う。市民に市民後見人の大切さを伝える。	予防啓発だけでなく、検診の受診サポートもした方がいいのではないかと？ツールの具体的な使い方？				考えていない	良かった	
9 参加者I							長崎の事業報告会に初めて参加しましたので、同事業が実施されたのか興味をもって聞かせていただきました。それぞれの団体がされていた内容に感心して聞かせていただきました。内容ではないのですが、質問に答えておられるのが後ろの方まで聞きづらいところがありました。早口だったり、ことばがはっきりわからないところがありました。（特に1番目の報告）	考えていない	良かった	

長崎市提案型協働事業 平成25年度実施事業報告会・平成26年度事業説明会 アンケート

氏名	25年度事業報告会						26年度事業説明	その他	事業企画の提案を？	説明会全体	
	トムテのおもちゃ箱 & 子育て支援課	現川川をきれいにしよう会 & 農林整備課	市民後見人の会ながさき & 高齢者すこやか支援課	ながさき地域政策研究所 & 健康づくり課	長崎史談会 & 観光政策課		①制度説明は？	ご意見・ご感想		参加して？	どういったところが良くなかったか？
10 参加者J	子育て世代の方が自主的に活動するサポートということで、行政の押しつけでない活動がもっと広がれば、大変いい取り組みだと感じました。行政だけでは、自主的な活動になりにくいと思う。	同じですが、行政だけでは自主的活動にはなりにくい。コミュニティの形成、いろんな団体の協働につながる取り組みだと思いました。						審査委員の質問にもあったが、事業の継続が大事だと思いました。			
11 参加者K	若い世代の心強い味方になりうる活動であり、また、ノウハウを次の新しい人材（リーダー）に引き継いでいくことが素晴らしい。	地元（地域）の方々を引き続き活動できるような若い世代の参加がよい増えるといいですね。		地域にどんどん出て行って、市民に知っていくことが大事だと思う。PCが使える環境の方ばかりとは限らないので。	歴史を環境に活かすのがどうなのか。「本」の目的、ターゲットは何なのか・・・と迷い、悩まれたことが理解できる。						
12 参加者L	興味深く報告内容を聞きました。市との協働事業の中から、市の今後の子育て支援のあり方に変化があるのではと期待したい。	地域の自然や大切にしたい場所を地域で協力して守り育てていくことは、基本的なことですがなかなかできない現状あって、実践された地域の力に感動しました。今後、現川の美化が継続されることを期待したいと思います。	今回の事業を通して、行政・市民団体の良さや、今後のあり方が少しわかった気がします。が「人づくり」が市の繁栄につながるのであれば、新しいあり方としての行政と市民団体との協力関係がそれぞれできるところを協働していくことは今後必ず必要だと思います。	今や国民は健康について大変関心が高まっております。市民が一回は見たよと言えるような広がりが大切ではないかと思った。	長崎は実に多くの歴史的財産がありますが、ガイドブック等を市内の小学校での勉強や公民館活動等で活用されれば良いと思います。						

長崎市提案型協働事業 平成25年度実施事業報告会・平成26年度事業説明会 アンケート

	氏名	25年度事業報告会					26年度事業説明	その他	事業企画の提案を？	説明会全体	
		トムテのおもちゃ箱 & 子育て支援課	現川川をきれいにしよう会 & 農林整備課	市民後見人の会ながさき & 高齢者すこやか支援課	ながさき地域政策研究所 & 健康づくり課	長崎史談会 & 観光政策課	①制度説明は？	ご意見・ご感想		参加して？	どういったところが良くなかったか？
13	参加者M	大変評価できる活動であると思う。課題としては、多地区・大規模での展開をどう進めるのか。これこそ行政の役割だろうと思う。	「川をきれいにしよう会」が林道を・・・？林道の重要性や交通量等の説明が欲しかった。子どもたちを巻き込むのはすばらしい。	自治会の高齢化に伴う後見人の必要性は強く感じている。接触をどうすればよいかでできれば我がメンバーを育てたいと思うが。	なぜCKDのみを、特に強くPRしなくてはいけないのかがよく分からない。行政提案の意味と成果は？	大変な作業をご苦労さまです。大事な事業、是非継続して進めていただきたいと思います。		取り組みの規模や内容が想像していたより、ずっと充実したものであり、レベルが高いものと感じた。協働の新規提案や参加については、ハードルが高いようだ。	分からない	良かった	